

# 2025 年度年報

公益社団法人 高知県自治研究センター

## 目 次

|                       |      |
|-----------------------|------|
| 1. はじめに               | P 2  |
| 2. 調査・研究活動について        | P 3  |
| 3. セミナー・シンポジウムの開催について | P 9  |
| 4. 組織運営について           | P 12 |
| 5. 2025 年度収支報告及び監査報告  | P 14 |
| 6. 2025 年度会員名簿        | P 23 |
| 7. 資料                 | P 24 |

## 1. はじめに

2025 年度は、二つの基礎研究「地域運営組織のあり方の検証に関する研究」、「公共交通から考える 2040 年の高知のまちづくり研究」について、いずれも新たな研究チーム体制を確立し、チーム会議の議論をもとに研究を進めてきました。また、二つのシンポジウムと総会開催に合わせてセミナー「2040 年問題と高知県の進むべき道」を開催しました。

持続可能な地域を築いていくうえでの拠点となる地域運営組織の果たす役割を検証することを目的とした「地域運営組織のあり方の検証に関する研究」においては、「集落活動センターの運営と連携に関するアンケート調査」の作成、実施、集約、分析作業に取り組んできました。このアンケートは、集落活動センターの取り組みの概要、既存組織との連携の実態と今後の意向を調査するために行ったもので、県内の 70 の集落活動センターのうち、50 のセンターから回答を得ることができました。集約分析作業は継続中ですが、単純集計の段階では、多くのセンターが構成員の高齢化など持続的な運営が困難となっていることや、センターと既存組織との間に積極的な連携体制が構築されている事例が少ないことが明らかになっています。今後、組織間連携だけにとどまらず産業と福祉の融合などの視点をもって地域調査を進めていくことが重要になってきていると考えています。

「公共交通から考える 2040 年の高知のまちづくり研究」は、2020 年～2023 年にかけての「公共交通再生に向けた研究」を引き継ぎ、新たに開始した研究です。「2040 年の高知のまちづくりの方向性を示す『未来への提言』づくりを行っていく」ことを研究目標として確認し、具体的進め方としては、様々なゲストから「2040 年の高知の公共交通のあるべき姿」について語っていただき、これをもとに自由な意見交換を行っていく「わいわいトーク」を積み重ねていくこととしました。2025 年度は、高知商業高校生、四国運輸局、高坂学園生涯大学の皆さんをゲストに迎え、3 回にわたる「わいわいトーク」を開催してきました。

シンポジウムについては、2025 年 7 月に、「高知における人口減少時代の処方せん」を、11 月に「産業×福祉」（「高齢者は『智慧』の伝道者」）を開催しました。

シンポジウム「高知における人口減少時代の処方せん」については、連続セミナー「日本の等身大の姿を見つめる」を総括するという位置づけをもって、きわめて厳しい状況にある高知県の人口減少問題に焦点を当て、高知大学の中澤淳治教授から基調講演を受け、各パネリストが地域再生に向けて高知でどう取り組んでいくかについて論議を行ってきました。

また、シンポジウム「産業×福祉」は、基礎研究「地域運営組織のあり方の検証に関する研究」において、「産業福祉（高齢者等が産業活動を行うことが福祉的效果をもたらす）の考え方が優位性を持つ」との仮説をもって進めていることから、ストレートに「産業福祉」の意義を明らかにするという目的をもって開催しました。福岡県で「ばあちゃんビジネス」を展開する大熊充うきはの宝株式会社代表取締役社長から基調講演を受け、各パネリストから多様な実践の中で感じた産業福祉の意義について語っていただきながら議論を

深めてきました。

2026 年度は、引き続き二つの基礎研究を継続実施していきます。「地域運営組織のあり方の検証に関する研究」では、「集落活動センターの運営と連携に関するアンケート調査」の詳細な分析作業を行うとともに、各地域ヒアリング調査を実施していきます。特に、危機に瀕する地域再生に向けて、「各地域運営組織は地域内の住民の出番や仕事を生み出しているか」などの新たな観点から地域調査を進めていきたいと考えています。「公共交通から考える 2040 年の高知のまちづくり研究」については、引き続き多様なゲストを迎えて「わいわいトーク」を実施していくとともに、様々な世代の「日々の公共交通の利用に関するアンケート調査」にも取り組んでいくこととしています。

## 2. 調査・研究について

### 1. 地域運営組織のあり方の検証に関する研究

#### (1) 研究の目的とこれまでの取り組み経過

① 高知県の人口減少が加速度的に進行する中、とりわけ中山間地域は過疎高齢化などの多様な課題を抱え疲弊し集落の消滅が現実問題となっています。この中で、持続可能な地域を築いていくうえでの拠点となる地域運営組織の果たす役割は重要であるという立場から、集落活動センター、あったかふれあいセンターの役割と機能について検証することを目的として、2023 年度からこの研究を進めてきました。

② 2023～2024 年度は、7 市町村 7 地域の「集落活動センター」と「あったかふれあいセンター」において、活動実態や両センターの関係性等について聴き取り調査を実施しました。

#### (2) 2025 年度の取り組み概要

① 2025 年度は、新たなメンバーも加えて研究チームを再結成し、5 回にわたるチーム会議における議論に基づき取り組みを進めてきました。

##### 〈研究チーム会議の体制〉

座長 野田 満（近畿大学総合社会学部講師）

研究員 伊藤 豊隆（自治研究センター理事）

畦地 和也（自治研究センター理事）

中島 史博（土佐清水市職員）

##### 〈研究チーム会議の開催状況〉

第 1 回会議 2025 年 6 月 2 日（月）

・研究の基本的方向性を確認

第 2 回会議 2025 年 7 月 8 日（火）

・集落活動センターアンケート調査について議論

・産業福祉シンポジウムの開催を確認

第3回会議 2025年9月23日（火）

- ・集落活動センターアンケート調査内容と日程を確認

第4回会議 2026年2月19日（木）

- ・集落活動センターアンケート調査の分析作業

第5回会議 2026年3月27日（金）

- ・集落活動センターアンケート調査の分析作業
- ・地域調査の実施に向け対象センター、聴き取り内容等について議論

② 第1回研究チーム会議で、2025年度の研究の方向性として、i. 県内の集落活動センターに対するアンケート調査（「」）を実施する、ii. アンケート調査の中で興味深い事例の洗い出しを行い、深掘りの聴き取り調査を実施する、iii. 秋ごろに研究の頭出し的な報告もかねて「産業福祉シンポジウム」を開催することを確認し、研究活動を行ってきました。（このうち「産業福祉シンポジウム」についてはⅢ－3に記載）

③ 集落活動センターアンケート調査については、研究チーム会議で議論を重ね、i. センターの取り組み内容、実態とセンターが抱える課題、ii. あったかふれあいセンターなど他の主体との連携状況や連携の意向等を調査することを確認し、「アンケート調査票」を作成しました。アンケート実施にあたっては、高知県中山間地域振興対策課に要請し、同課の協力をいただくことができました。アンケートは、2025年11月から12月にかけて県内70カ所のセンターを対象として郵送で実施し、50の集落活動センターから回答を得ることができました。（回収率71.4%）

このアンケートについては、現在研究チーム会議で集約・分析作業中ですが、単純集計の段階では次のことが明らかになっています。

#### 〈集計結果の概要〉

##### i. 集落活動センターの運営や取り組みの概要

調査対象とした集落活動センターの多くは、比較的小規模な人員で運営されている一方で多岐にわたる事業を担っている。とりわけ既存の慣行の延長上の取り組みを通して交流人口／関係人口の拡充を目指す向きが強く、更なる取り組みへの意向も一定数存在している。組織形態や事業規模、拠点施設の来歴は様々であるが構成員の高齢化は著しく今後の持続的運営に向けた課題として挙げられる。

##### ii. 集落活動センターの既存組織との連携の実態

集落活動センターと既存組織との連携や協力、情報共有／交流は限定的であり、積極的な連携体制が構築されている事例は少ない。一方で拠点施設を共有或いは利用する組織との間では相対的に連携や交流が生じ易い傾向が確認され、物理的な場の共有が関係形成に一定の影響を及ぼすことが示唆された。連携を妨げる障壁としては 人材不足やモチベーション不足、財源不足等の組織内部の課題が主に挙げられており、特に連携を考えていない集落活動センターでは他組織側に起因する要因は殆ど認識されていない。

##### iii. 集落活動センターの地域内連携に対する認識

自由回答からは、高齢化および後継者不在による人材基盤の脆弱化、行政への財的依存と持続可能性への不安、組織運営や事業実施に伴う事務負担の増大といった課題が、相互に重なり合いながら存在している状況が明らかとなった。「既存組織との連携」がこれらの課題を直接的に解消する明確な手段として語られている訳ではないが、運営の限界が意識される中での潜在的な選択肢として意識され始めている様子が読み取れる。

- ④ 研究チーム会議では、アンケートの分析作業と並行して、地域聴き取り調査の実施に向けて、対象地域の選定、調査項目および調査の視点等についての議論を行ってきました。

### (3) 今後の研究の方向性

2026 年度の取り組みにおいては、「集落活動センターの運営と連携に関するアンケート調査」の詳細な分析を行い、県内の集落活動センターの抱える課題、他の主体との連携の有無や程度、可能性等を明らかにすることをめざします。同時に、アンケート調査で浮き彫りになった連携や共有の具体的姿を明らかにするために各地域ヒアリング調査も実施していきます。

## 2. 「公共交通から考える 2040 年の高知のまちづくり研究」

### (1) これまでの取り組み経過

- ① 2020 年から 2023 年にかけて、「公共交通は、地域住民の移動の自由を保障する極めて重要な社会インフラである」「公共交通は今後の高知のまちづくりを考えるにあたっての主要な切り口になっていく」という立場から、「公共交通再生に向けた研究」を行ってきました。2023 年に提言「高知の公共交通網の利便性を高め、運行を持続させていくために」等を取りまとめ、高知県、高知市に提出するとともに、県、高知市、とさでん交通との意見交換も行ってきたところです。また、2024 年 3 月には、シンポジウム「大切な社会インフラのいまとこれから」を開催し、提言を公表するとともに、公共交通の再生と持続に向けて何ができるかについて話し合ってきました。
- ② コロナ禍を経て、高知県において加速度的に人口減少が進行する中、公共交通をめぐる状況は悪化の一途をたどっています。このような中、センター内で「今こそポスト公共交通研究が必要ではないか」という議論が行われ、2025 年度から新たに「公共交通から考える 2040 年の高知のまちづくり研究」に着手することとしました。

### (2) 研究体制、研究の目的と進め方

- ① 次のメンバーで研究チームを結成し、以降研究チーム会議の議論に基づき取り組みを行ってきました。

座 長 山村 一正（自治研究センター副理事長）

研究員 東森 歩（自治研究センター理事長）  
土居 貴之（合同会社えこ・まち研究室）  
石川 俊二（自治研究センター常務理事）

② 研究チーム会議では、次のとおり研究目的及び研究の進め方について確認しました。

〈研究目的〉

「公共交通再生に向けた研究」の成果を踏まえ、「公共交通は、仕事（学校）、日常生活、余暇活動など生活のすべての面にわたり必要不可欠な社会インフラであり、高知県においても存続、発展させていかなければならない」という基本的立場から、2040年の高知のまちづくりの方向性を示す「未来への提言」づくりを行っていく。

〈研究の進め方〉

様々なゲストをお招きし、「公共交通わいわいトーク」を実施する。この「トーク」では、ゲストに「2040年の高知の公共交通のあるべき姿」について語っていただき、これをもとに自由な意見交換を行っていく。この「わいわいトーク」を数回にわたり実施し、一巡した段階で取りまとめ作業に入り、提言を作成することをめざす。

ゲストの皆さんにも「わいわいトーク」への継続した参加や、取りまとめ作業にも加わっていただくことをお願いして、多くの皆さんの議論により、提言をつくりあげていくことを追求する。

（3）2025年度の取り組み概要

① 2025年度は、6回の研究チーム会議を実施するとともに、3回の「公共交通わいわいトーク」を開催しました。それぞれの開催状況は次のとおりです。

〈研究チーム会議の開催状況〉

第1回会議 2025年6月30日（月）

- ・研究チームの体制確認
- ・研究の目的、研究の基本的進め方を確認

第2回会議 2025年7月11日（金）

- ・ゲストとのトークの名称を「公共交通わいわいトーク」とすることを確認
- ・第1回「公共交通わいわいトーク」の開催について

第3回会議 2025年8月29日（金）

- ・第2回「公共交通わいわいトーク」の開催について

第4回会議 2025年11月7日（金）

- ・今後のトークゲストの人選と日程について

第5回会議 2025年12月26日（金）

- ・第3回「公共交通わいわいトーク」の開催について

第6回会議 2026年2月13日（金）

- ・高坂学園生涯大学対象のアンケート調査の実施について
- ・第7回チーム会議で嶺北観光自動車竹内社長から問題提起を受けることを確認

〈公共交通わいわいトークの開催状況〉

第1回「公共交通わいわいトーク」 2025年7月28日（月）

ゲスト 高知商業高校社会マネジメント科地域実践コースの皆さん

参加者 高知商業高校・社会マネジメント科 地域実践コース 4名  
高知県・交通運輸政策課 1名 高知市・交通戦略課 4名  
高知新聞 1名  
自治研究センター・研究チーム 4名 事務局 2名

第2回「公共交通わいわいトーク」 2025年11月21日（金）

ゲスト 四国運輸局

参加者 四国運輸局 3名 高知運輸支局 3名  
高知市・交通戦略課 2名 高知商業高校学生 4名  
高知市議会議員 1名  
自治研究センター・研究チーム 4名 事務局 2名

第3回「公共交通わいわいトーク」 2026年2月4日（水）

ゲスト 高坂学園生涯大学の皆さん

参加者 高坂学園生涯大学 5名  
高知運輸支局 3名 高知市・交通戦略課 2名  
自治研究センター・研究チーム 4名 事務局 2名

- ② 3回にわたる「公共交通わいわいトーク」は、いずれもまず研究チームから2023提言の説明を行った後、ゲストから提案・提言を受け、その後自由に意見交換を行うという形で実施しました。その概要は次のとおりです。

〈第1回「トーク」における

高知商業高校社会マネジメント科地域実践コースの皆さんからの提案〉

- i. 「観光」×「公共交通」の視点から「アクティブバス」の提案  
観光地（自然体験活動ができる場所）まで高知駅からバスを走らせる
- ii. バスの現状についての分析と提案  
子どもに視点を向けて、「未成年や小さい子どもでも気軽に利用できる公共交通にする」、外国人観光客等が増加していることを踏まえ、「観光客向け移動援助を行う（翻訳した案内文書など）」
- iii. 他県の取り組みや高知県内の取り組みの調査  
コミュニティバス、「たま駅長」、モノベストバス

〈第2回「トーク」の概要〉

- i. 四国運輸局からは、まず同局の概要、施策紹介が行われた。その中で、地域交通計画については、スクールバスや病院送迎バスも含め対象とし、まちづくりや観光施策とも一体性を持って、地域ぐるみで新たな投資を呼び込む発想をもって取り組

んでいくことが強調された。また、後段では自治研究センター提言、高知商業高校企画書に対するコメントが述べられた。

- ii. 重要なポイントとして「情報発信」と「他分野共創」が挙げられた。「情報発信」では、「公共交通を利用しようと思ってもらえるような情報を届ける」ことが大事になってくるという観点から、香川県坂出市が地域住民向けに配っているフリーペーパーの紹介があった。（「読みたいと思わせてくれるデザイン」、「具体的なルートを示してどういう使い方があるか、公共交通が地域にどんなメリットをもたらすか等の詳細な記載」により、公共交通に興味を持ってもらえるような内容になっている）「他分野共創」として、自治体や交通事業者を中心とした公共交通の維持・確保には限界があるため、スクールバスや通院バスなど既存のリソースを有効活用したり、教育や医療など様々な他分野との垣根を越えた事業連携をしたりすることが大事になってくることが指摘された。
- iii. 意見交換では、高知商業高校生の事業企画書にかかわることと運輸局の施策やコメントに関わることを中心に議論が行われた。運輸局関連では、香川県の琴電の新駅設置の経過や自動運転の見通し等について質疑応答が行われた。また、自治研究センター提言についての運輸局側からの補強的なコメントもあった。

#### 〈第3回「トーク」で高坂学園の皆さんから出された意見〉

- i. 高坂学園の皆さんからは、運行経路、ダイヤ、運賃、サービスなど多岐にわたって意見、要望が出され、活発な意見交換が行われた。
- ii. 具体的な意見は資料2のとおり。

#### （4）今後の研究の方向性

2026年度は、引き続き「わいわいトーク」を継続して開催します。同時に、住民・利用者の公共交通利用の実態や要望を把握するために、生涯大学や高知商業高校における公共交通アンケートを実施していきます。

これらの取り組みを重ねながら、一定の段階で取りまとめ作業に入り、高知のまちづくりの方向性を示す「未来への提言」を作成することをめざします。

### 3. セミナー・シンポジウムの開催について

#### 1. セミナー「2040 年問題と高知県の進むべき道」

##### (1) 開催状況

2025 年度定時総会と合わせて、吉岡章さん（地方自治総合研究所客員研究員・高知市社会福祉協議会会長）を講師に迎えて、「2040 年問題と高知県の進むべき道」をテーマとしたセミナーを開催しました。

開催日時 2025 年 6 月 21 日（土） 13 時 30 分～14 時 50 分

開催場所 自治労会館 3 階会議室

参加者 23 名

セミナー内容

講 師 吉岡 章 さん

（地方自治総合研究所客員研究員・高知市社会福祉協議会会長）

演 題 2040 年問題と高知県の進むべき道

##### (2) セミナーの内容（要旨）

- ① 近年の社会問題（新型コロナウイルス感染症への対応、南海トラフ地震への対応、人口減少・少子高齢社会への対応）を踏まえて今後の進むべき道を考える必要がある。（距離を超えてつながる時代の到来、人命を最優先した施策が求められる）

② 人口問題については、国、高知県の現状と将来見通しから言えば、高知県は国の 15 年先を進んでいる。そして、全国以上に貧困問題が深刻であることを直視しなければならない。

③ 高知県の今後のまちづくりの方向性として、人生 100 年の制度設計を見直し、高齢者の就労＋社会参加・社会貢献による生きがいくつくりと地域づくり（高知型共生社会づくり）を行うことが重要である。

#### 2. シンポジウム「高知における人口減少時代の処方せん」

##### (1) 開催状況

2022 年度から 2025 年度に 5 回にわたって開催した連続セミナー「日本の等身大の姿を見つめる」を総括するという位置づけのもと、2025 年 7 月にシンポジウム「高知における人口減少時代の処方せん」を開催しました。

開催日時 2025 年 7 月 26 日（土） 13 時 30 分～16 時 50 分

開催場所 三翠園

参加者 46 名

内容

第 1 部 基調講演

演題 「人口減少時代の処方せんー地域経済循環がつくるレジリエンス」

講師 中澤 純治 さん（高知大学地域協働学部教授）

## 第2部 パネルディスカッション

テーマ 「人口減少時代の処方箋—高知で何ができるか何をするか」

コーディネーター

東森 歩 さん（ファン度レイジング・マーケット代表）

パネリスト

安岡 千春 さん（NPO 法人日高わのわ会理事長）

柳川 あずさ さん（香美市定住推進課）

北 泰子 さん（高知機型工業副社長）

中澤 純治 さん（高知大学地域協働学部教授）

### （2）基調講演の内容（要旨）

- ① 日本の人口推移は、明治維新以降に急激に増えて、2004 年 12 月をピークに急激に減っていることが大きな特徴である。しかも地方圏の人口減少がより深刻である。（東京圏 2 割減、三大都市圏 3 割減、地方圏 4 割減）
- ② 産業構造上高知県経済は、より大きなリスクを抱えている。域内市場産業の構成割合が高い高知県経済は、人口減少の悪影響を強く受けることになり、負のループに陥ることになる。
- ③ 地域経済循環を強化することが非常に重要で、そのために地産地消（特に企業としての地産地消）と加工を重視した地産外商が求められる。
- ④ 高知県経済の未来に向けては、高知県の強みと弱みを活かしていくという観点から、観光、環境、教育による循環型経済を創出することが重要である。「環境」（当たり前前に接している自然環境は当たり前でなく地域資源の持続可能な活用こそが循環の源泉）、「観光」（外貨を稼ぎ地域に回す「仕組み産業」）という強みを活かしていくことが必要である。弱みということでは生産性の低さがあるが、子どもが減っている分、人に対する投資＝「教育」を充実させていくということが可能になる。

### （3）パネルディスカッション

基調講演を受けて、「高知で何ができるか何をするか」をテーマに、各パネリストから、人口減少をどう受け止めるか、地域外への資金流出を抑制し逆に資金を呼び込むか等について、意見交換を行いました。

## 3. シンポジウム「産業×福祉」（サブタイトル「高齢者は『智慧』の伝道者」）

### （1）開催状況

当センターの再建後最初の基礎研究は「コミュニティビジネス研究」であり、産業活動＝「小金稼ぎ」が福祉的效果＝「元気・生きがい」をもたらすという「産業福祉」の考え方を提唱してきました。現在基礎研究として取り組んでいる「地域運営組織のあり方の検証に関する調査研究」においても、i. 縦割り行政が地域運営組織の融合を妨げている、ii. 高齢者が産業活動を行うことが福祉的效果（元気・生きがい）をもたらすという「産業福祉」の考え方が優位性を持つという仮説をもって研究を進めています。

地域が存亡の危機を迎えた今日こそ、住民と行政の協働の強化が求められ、真に協働するためには行政の縦割りの打破が不可欠であり、産業福祉の考え方の浸透はその突破口となると考えられることから、ストレートに「産業福祉」の意義を明らかにするという目的をもってシンポジウムを開催しました。

#### 〈開催状況〉

開催日時 2025 年 11 月 29 日（土）13：30～16：30

開催場所 サンライズホテル

参加者 43 名

#### 内容

##### 第 1 部 基調講演

演 題 ばあちゃんたち高齢者の「働く」の可能性を日本中に示す！

講 師 大熊 充 さん（うきはの宝株式会社代表取締役社長）

##### 第 2 部 パネルディスカッション

テーマ 「産業福祉（産業×福祉）という考え方をどう広めるか」

コーディネーター

野田 満 さん（さんそデザイン共同代表、近畿大学総合社会学部講師）

パネリスト

畦地 和也 さん（高知県自治研究センター理事、元黒潮町教育長）

山首 尚子 さん

（集落活動センターみんなの森、元土佐町社会福祉協議会事務局長）

大熊 充 さん（うきはの宝株式会社代表取締役社長）

#### （2）基調講演の内容（要旨）

- ① 「うきはの宝」は、シンプルにおばあちゃんたちと、食と料理を中心にしたビジネスで伸ばしてきた会社であり、おばあちゃんだけでやっているわけではなくて、18 歳から 93 歳までのとっても変わった組織で、私は多世代型協働と呼んでいる。
- ② お年寄りには「きょういく」（「今日行く場所」）と「きょうよう」（「今日やる用事」）が必要。これに働くという経済活動を組み合わせている。
- ③ 「好きで」「得意で」「お金になり」「需要がある」が生きがいの 4 要素と言われているが、会社そのものもこのロジックのもと組み立てている。世の中では 4 番目の「需要がある」が軽視されているように思われるが、私たちは「お金になり」「需要がある」ことを重視している。必ず需要があるところを見つけてきて、そこにおばあちゃんをマッチングさせる。そうしたら幸せ、生きがい生まれる。
- ④ 「ばあちゃん食堂」からはじめ、「ばあちゃん飯」を開発して、食堂や通販などで事業を伸ばしてきた。これにとどまらず、「ばあちゃん新聞」の発行、「ばあちゃんフェス」の開催なども含めて、事業を拡大している。「うきはの宝」の若者たちは、大企業向けにコンサルやシニアマーケティングなどを行って事業展開している。

#### （3）パネルディスカッション

基調講演を受けて、『「産業×福祉」という考え方をどう広めるか』をテーマに意見交換を行いました。各パネリストから、自治研究センター基礎研究庭先集荷実証

実験の経験や土佐町における高齢者施設「とんからりんの家」(お年寄りの生きがいづくりを目的とした施設、60代から70代を中心としたボランティアスタッフが運営)の設立、運営の経験などを紹介しながら、福祉と産業の融合の意義などについて議論しました。

## 4. 組織運営について

### 1. 2025年度定時総会の開催

(1) 日 時 2025年6月21日(土) 15時05分～15時50分

(2) 場 所 自治労会館3階会議室

(3) 出席状況 会員総数83人(団体会員28人、個人会員55人)

出席 78人(団体会員27人、個人会員51人)

〔うち 8人(団体会員 1人、個人会員 7人) 委任状  
42人(団体会員 20人、個人会員 22人) 議決権行使書〕

(4) 議 事

第1号議案 2024年度事業報告の承認について

第2号議案 2024年度収支報告の承認および監査報告について

その他

### 2. 理事会の開催

(1) 2025年度第1回理事会

① 日 時 2025年5月31日(土) 15時00分～16時20分

② 場 所 共済会館

③ 出席状況 理事・監事15人中13人出席

④ 議 事

第1号議案 研究の進捗状況と今後の方向性について

第2号議案 2024年度事業報告の承認について

第3号議案 2024年度貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について(案)

第4号議案 2025年度定時総会およびセミナーについて

第5号議案 新規会員の承認について

その他

(2) 2025年度第2回理事会

① 日 時 2025年10月4日(土) 10時00分～11時20分

② 場 所 共済会館

③ 出席状況 理事・監事15人中9人出席

④ 議 事

第1号議案 研究の進捗状況と今後の方向性について

第2号議案 「産業×福祉」シンポジウムの開催について  
第3号議案 第3回理事会の日程について  
その他

(3) 2025年度第3回理事会

- ① 日 時 2025年12月20日(土) 15時00分～16時30分
- ② 場 所 ちより街テラス会議室
- ③ 出席状況 理事・監事15人中11人出席
- ④ 議 事

第1号議案 研究の進捗状況と今後の方向性について  
第2号議案 当法人における利益相反取引について  
第3号議案 第4回理事会の日程について  
その他

(4) 2025年度第4回理事会

- ① 日 時 2026年3月14日(土) 10時～11時40分
- ② 場 所 ちより街テラス会議室
- ③ 出席状況 理事・監事15人中10人出席
- ④ 議 事

第1号議案 研究の進捗状況と今後の方向性について  
第2号議案 2026年度事業計画(案)について  
第3号議案 2026年度収支予算書(案)について  
第4号議案 2026年度定時総会の日程について  
第5号議案 2026年度第1回理事会の日程について  
その他

## 5. 2025 年度収支報告及び監査報告

### 貸借対照表

2026年 3月31日現在

公益社団法人 高知県自治研究センター

(単位：円)

| 科 目           | 当年度        | 前年度        | 増 減         |
|---------------|------------|------------|-------------|
| I 資産の部        |            |            |             |
| 1. 流動資産       |            |            |             |
| 現金預金          | 4,195,272  | 5,274,916  | △ 1,079,644 |
| 未収金           | 5,000      | 5,000      | 0           |
| 前払金           | 30,000     | 30,000     | 0           |
| 流動資産合計        | 4,230,272  | 5,309,916  | △ 1,079,644 |
| 2. 固定資産       |            |            |             |
| (2) 特定資産      |            |            |             |
| 退職給付引当資産      | 390,000    | 266,400    | 123,600     |
| 事業積立預金        | 900,000    | 800,000    | 100,000     |
| 特定資産合計        | 1,290,000  | 1,066,400  | 223,600     |
| 固定資産合計        | 1,290,000  | 1,066,400  | 223,600     |
| 資産合計          | 5,520,272  | 6,376,316  | △ 856,044   |
| II 負債の部       |            |            |             |
| 1. 流動負債       |            |            |             |
| 未払金           | 144,428    | 147,299    | △ 2,871     |
| 預り金           | 59,163     | 40,478     | 18,685      |
| 流動負債合計        | 203,591    | 187,777    | 15,814      |
| 2. 固定負債       |            |            |             |
| 退職給付引当金       | 390,000    | 266,400    | 123,600     |
| 固定負債合計        | 390,000    | 266,400    | 123,600     |
| 負債合計          | 593,591    | 454,177    | 139,414     |
| III 正味財産の部    |            |            |             |
| 1. 指定正味財産     |            |            |             |
| 指定正味財産合計      | 0          | 0          | 0           |
| 2. 一般正味財産     |            |            |             |
| (うち特定資産への充当額) | ( 900,000) | ( 800,000) | ( 100,000)  |
| 正味財産合計        | 4,926,681  | 5,922,139  | △ 995,458   |
| 負債及び正味財産合計    | 5,520,272  | 6,376,316  | △ 856,044   |

# 貸借対照表内訳表

2026年 3月31日現在

公益社団法人 高知県自治研究センター

(単位：円)

| 科 目               | 公益目的事業会計   | 法人会計     | 合計         |
|-------------------|------------|----------|------------|
| <b>I 資産の部</b>     |            |          |            |
| 1. 流動資産           |            |          |            |
| 現金預金              | 4,195,272  | 0        | 4,195,272  |
| 未収金               | 5,000      | 0        | 5,000      |
| 前払金               | 30,000     | 0        | 30,000     |
| 流動資産合計            | 4,230,272  | 0        | 4,230,272  |
| 2. 固定資産           |            |          |            |
| (2) 特定資産          |            |          |            |
| 退職給付引当資産          | 351,000    | 39,000   | 390,000    |
| 退職給付引当資産(一般)      | 351,000    | 39,000   | 390,000    |
| 事業積立預金            | 900,000    | 0        | 900,000    |
| 積立預金(一般)          | 900,000    | 0        | 900,000    |
| 特定資産合計            | 1,251,000  | 39,000   | 1,290,000  |
| 固定資産合計            | 1,251,000  | 39,000   | 1,290,000  |
| 資産合計              | 5,481,272  | 39,000   | 5,520,272  |
| <b>II 負債の部</b>    |            |          |            |
| 1. 流動負債           |            |          |            |
| 未払金               | 144,428    | 0        | 144,428    |
| 預り金               | 59,163     | 0        | 59,163     |
| 社会保険料             | 25,474     | 0        | 25,474     |
| 雇用保険料             | 15,585     | 0        | 15,585     |
| 源泉所得税             | 18,104     | 0        | 18,104     |
| 他会計借入金            | △ 72,747   | 72,747   | 0          |
| 流動負債合計            | 130,844    | 72,747   | 203,591    |
| 2. 固定負債           |            |          |            |
| 退職給付引当金           | 351,000    | 39,000   | 390,000    |
| 固定負債合計            | 351,000    | 39,000   | 390,000    |
| 負債合計              | 481,844    | 111,747  | 593,591    |
| <b>III 正味財産の部</b> |            |          |            |
| 1. 指定正味財産         |            |          |            |
| 指定正味財産合計          | 0          | 0        | 0          |
| 2. 一般正味財産         | 4,999,428  | △ 72,747 | 4,926,681  |
| (うち特定資産への充当額)     | ( 900,000) | ( 0)     | ( 900,000) |
| 正味財産合計            | 4,999,428  | △ 72,747 | 4,926,681  |
| 負債及び正味財産合計        | 5,481,272  | 39,000   | 5,520,272  |

## 貸借対照表附属明細書

財務諸表の注記に記載しているため、附属明細書の記載は省略しています。

# 正味財産増減計算書

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

公益社団法人 高知県自治研究センター

(単位: 円)

| 科 目             | 当年度          | 前年度          | 増 減        |
|-----------------|--------------|--------------|------------|
| I 一般正味財産増減の部    |              |              |            |
| 1. 経常増減の部       |              |              |            |
| (1) 経常収益        |              |              |            |
| 特定資産運用益         | [ 214]       | [ 2]         | [ 212]     |
| 特定資産受取利息        | 214          | 2            | 212        |
| 受取会費            | [ 1,498,000] | [ 1,395,000] | [ 103,000] |
| 正会員受取会費         | 1,498,000    | 1,395,000    | 103,000    |
| 受取寄付金           | [ 5,800,000] | [ 5,800,000] | [ 0]       |
| 受取寄付金           | 5,800,000    | 5,800,000    | 0          |
| 雑収益             | [ 2,923]     | [ 1,290]     | [ 1,633]   |
| 受取利息            | 2,923        | 1,290        | 1,633      |
| 経常収益計           | 7,301,137    | 7,196,292    | 104,845    |
| (2) 経常費用        |              |              |            |
| 事業費             | [ 6,825,482] | [ 6,477,542] | [ 347,940] |
| 給料手当            | 3,460,861    | 3,119,248    | 341,613    |
| 退職給付費用          | 111,240      | 81,324       | 29,916     |
| 福利厚生費           | 485,649      | 467,355      | 18,294     |
| 旅費研究費           | 312,585      | 330,784      | △ 18,199   |
| 通信運搬費           | 160,258      | 171,321      | △ 11,063   |
| 事務賃借料           | 730,185      | 579,519      | 150,666    |
| 新聞図書費           | 1,650        | 2,000        | △ 350      |
| 研修会議費           | 629,400      | 520,483      | 108,917    |
| 消耗品費            | 38,500       | 24,706       | 13,794     |
| 印刷製本費           | 369,380      | 579,370      | △ 209,990  |
| 諸謝金             | 520,699      | 595,015      | △ 74,316   |
| 支払手数料           | 5,075        | 6,417        | △ 1,342    |
| 管理費             | [ 1,471,113] | [ 1,340,827] | [ 130,286] |
| 給料手当            | 384,539      | 346,582      | 37,957     |
| 退職給付費用          | 12,360       | 9,036        | 3,324      |
| 福利厚生費           | 63,961       | 51,930       | 12,031     |
| 会議研修費           | 289,037      | 290,666      | △ 1,629    |
| 通信運搬費           | 54,485       | 45,840       | 8,645      |
| 事務賃借料           | 312,938      | 248,366      | 64,572     |
| 消耗品費            | 16,500       | 10,588       | 5,912      |
| 支払手数料           | 322,293      | 322,819      | △ 526      |
| 諸会費             | 15,000       | 15,000       | 0          |
| 経常費用計           | 8,296,595    | 7,818,369    | 478,226    |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 995,458    | △ 622,077    | △ 373,381  |
| 評価損益等計          | 0            | 0            | 0          |
| 当期経常増減額         | △ 995,458    | △ 622,077    | △ 373,381  |
| 2. 経常外増減の部      |              |              |            |
| (1) 経常外収益       |              |              |            |
| 経常外収益計          | 0            | 0            | 0          |
| (2) 経常外費用       |              |              |            |
| 経常外費用計          | 0            | 0            | 0          |
| 当期経常外増減額        | 0            | 0            | 0          |
| 当期一般正味財産増減額     | △ 995,458    | △ 622,077    | △ 373,381  |
| 一般正味財産期首残高      | 5,922,139    | 6,544,216    | △ 622,077  |
| 一般正味財産期末残高      | 4,926,681    | 5,922,139    | △ 995,458  |
| II 指定正味財産増減の部   |              |              |            |
| 当期指定正味財産増減額     | 0            | 0            | 0          |
| 指定正味財産期首残高      | 0            | 0            | 0          |
| 指定正味財産期末残高      | 0            | 0            | 0          |
| III 正味財産期末残高    | 4,926,681    | 5,922,139    | △ 995,458  |

# 正味財産増減計算書内訳表

2025年 4月 1日から2026年 3月31日まで

公益社団法人 高知県自治研究センター

(単位: 円)

| 科 目               | 公益目的事業会計     | 法人会計         | 合計           |
|-------------------|--------------|--------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部      |              |              |              |
| 1. 経常増減の部         |              |              |              |
| (1) 経常収益          |              |              |              |
| 特定資産運用益           | [ 0]         | [ 214]       | [ 214]       |
| 特定資産受取利息          | 0            | 214          | 214          |
| 受取会費              | [ 30,024]    | [ 1,467,976] | [ 1,498,000] |
| 正会員受取会費           | 30,024       | 1,467,976    | 1,498,000    |
| 受取寄付金             | [ 5,800,000] | [ 0]         | [ 5,800,000] |
| 受取寄付金             | 5,800,000    | 0            | 5,800,000    |
| 雑収益               | [ 0]         | [ 2,923]     | [ 2,923]     |
| 受取利息              | 0            | 2,923        | 2,923        |
| 経常収益計             | 5,830,024    | 1,471,113    | 7,301,137    |
| (2) 経常費用          |              |              |              |
| 事業費               | [ 6,825,482] | [ 0]         | [ 6,825,482] |
| 給料手当              | 3,460,861    | 0            | 3,460,861    |
| 退職給付費用            | 111,240      | 0            | 111,240      |
| 福利厚生費             | 485,649      | 0            | 485,649      |
| 旅費研究費             | 312,585      | 0            | 312,585      |
| 通信運搬費             | 160,258      | 0            | 160,258      |
| 事務賃借料             | 730,185      | 0            | 730,185      |
| 新聞図書費             | 1,650        | 0            | 1,650        |
| 研修会議費             | 629,400      | 0            | 629,400      |
| 消耗品費              | 38,500       | 0            | 38,500       |
| 印刷製本費             | 369,380      | 0            | 369,380      |
| 諸謝金               | 520,699      | 0            | 520,699      |
| 支払手数料             | 5,075        | 0            | 5,075        |
| 管理費               | [ 0]         | [ 1,471,113] | [ 1,471,113] |
| 給料手当              | 0            | 384,539      | 384,539      |
| 退職給付費用            | 0            | 12,360       | 12,360       |
| 福利厚生費             | 0            | 63,961       | 63,961       |
| 会議研修費             | 0            | 289,037      | 289,037      |
| 通信運搬費             | 0            | 54,485       | 54,485       |
| 事務賃借料             | 0            | 312,938      | 312,938      |
| 消耗品費              | 0            | 16,500       | 16,500       |
| 支払手数料             | 0            | 322,293      | 322,293      |
| 諸会費               | 0            | 15,000       | 15,000       |
| 経常費用計             | 6,825,482    | 1,471,113    | 8,296,595    |
| 評価損益等調整前当期経常増減額   | △ 995,458    | 0            | △ 995,458    |
| 評価損益等計            | 0            | 0            | 0            |
| 当期経常増減額           | △ 995,458    | 0            | △ 995,458    |
| 2. 経常外増減の部        |              |              |              |
| (1) 経常外収益         |              |              |              |
| 経常外収益計            | 0            | 0            | 0            |
| (2) 経常外費用         |              |              |              |
| 経常外費用計            | 0            | 0            | 0            |
| 当期経常外増減額          | 0            | 0            | 0            |
| 他会計振替前当期一般正味財産増減額 | △ 995,458    | 0            | △ 995,458    |
| 当期一般正味財産増減額       | △ 995,458    | 0            | △ 995,458    |
| 一般正味財産期首残高        | 5,994,886    | △ 72,747     | 5,922,139    |
| 一般正味財産期末残高        | 4,999,428    | △ 72,747     | 4,926,681    |
| II 指定正味財産増減の部     |              |              |              |
| 当期指定正味財産増減額       | 0            | 0            | 0            |
| 指定正味財産期首残高        | 0            | 0            | 0            |
| 指定正味財産期末残高        | 0            | 0            | 0            |
| III 正味財産期末残高      | 4,999,428    | △ 72,747     | 4,926,681    |

## 正味財産増減計算書附属明細書

財務諸表の注記に記載しているため、附属明細書の記載は省略しています。

## 財産目録

2026年3月31日 現在

(単位：円)

| 科目             | 場所等                         | 物量 | 使用目的等                                           | 金額        |
|----------------|-----------------------------|----|-------------------------------------------------|-----------|
| <b>I 資産の部</b>  |                             |    |                                                 |           |
| 1. 流動資産        |                             |    |                                                 | 4,230,272 |
| 現金・預金          |                             |    |                                                 |           |
| 普通預金           | 四国労働金庫 高知支店<br>普通預金 3377677 |    | 運転資金として保有                                       | 4,195,272 |
| 未収金            |                             |    | クンペル高知健康診断助成金                                   | 5,000     |
| 前払金            | (一財)自治労会館                   |    | 家賃の前払い分                                         | 30,000    |
| 流動資産合計         |                             |    |                                                 | 4,230,272 |
| 2. 固定資産        |                             |    |                                                 | 1,290,000 |
| (1) 特定資産       |                             |    |                                                 |           |
| 退職給付引当資産       | 四国労働金庫 高知支店<br>定期預金 4294390 |    | 公益目的事業の退職給付引当金見合い資金として管理している。                   | 351,000   |
|                |                             |    | 法人会計の退職給付引当金見合い資金として管理している。                     | 39,000    |
| 事業積立預金         | 四国労働金庫 高知支店<br>普通預金 3377677 |    | 特定費用準備資金であり公益社団法人移行20周年事業に使用するため規定により積立、管理している。 | 900,000   |
| 特定資産合計         |                             |    |                                                 | 1,290,000 |
| 固定資産合計         |                             |    |                                                 | 1,290,000 |
| 資産合計           |                             |    |                                                 | 5,520,272 |
| <b>II 負債の部</b> |                             |    |                                                 |           |
| 1. 流動負債        |                             |    |                                                 |           |
| 未払金            |                             |    |                                                 | 144,428   |
|                | 株式会社英光事務機                   |    | パフォーマンスチャージ代金の未払い分                              | 2,512     |
|                | 日本郵便株式会社                    |    | 後納郵便代金の未払い分                                     | 910       |
|                | 厚生労働省                       |    | 社会保険料3月分                                        | 26,087    |
|                | 株式会社朝日ネット                   |    | プロバイダ料の未払い分                                     | 1,650     |
|                | NTTファイナンス株式会社               |    | 電話料金の未払い分                                       | 15,020    |
|                | 従業員                         |    | 3月給与・残業手当の未払い分                                  | 98,249    |
| 預り金            |                             |    |                                                 | 59,163    |
|                | 従業員                         |    | 従業員から預かった社会保険料                                  | 25,474    |
|                | 従業員                         |    | 従業員から預かった雇用保険料                                  | 15,585    |
|                | 従業員                         |    | 従業員から預かった源泉所得税                                  | 18,104    |
| 流動負債合計         |                             |    |                                                 | 203,591   |
| 2. 固定負債        |                             |    |                                                 |           |
| 退職給付引当金        |                             |    | 公益目的事業の従業員に対する退職金支払いに備えたもの。                     | 351,000   |
|                |                             |    | 法人会計の従業員に対する退職金支払いに備えたもの。                       | 39,000    |
| 固定負債合計         |                             |    |                                                 | 390,000   |
| 負債合計           |                             |    |                                                 | 593,591   |
| 正味財産           |                             |    |                                                 | 4,926,681 |

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成 20 年 4 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用しています。

#### (1) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、社内規定による期末現在の要支給額により計上しております。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式により処理しております。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

| 科 目      | 前期末残高     | 当期増加額   | 当期減少額 | 当期末残高     |
|----------|-----------|---------|-------|-----------|
| 特定資産     |           |         |       |           |
| 退職給付引当資産 | 266,400   | 123,600 | 0     | 390,000   |
| 事業積立預金   | 800,000   | 100,000 | 0     | 900,000   |
| 合 計      | 1,066,400 | 223,600 | 0     | 1,290,000 |

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

| 科 目      | 当期末残高     | (うち指定正味財産<br>からの充当額) | (うち一般正味財産<br>からの充当額) | (うち負債に対応す<br>る額) |
|----------|-----------|----------------------|----------------------|------------------|
| 特定資産     |           |                      |                      |                  |
| 退職給付引当資産 | 390,000   | ( 0)                 | ( 0)                 | ( 390,000)       |
| 事業積立金    | 900,000   | ( 0)                 | ( 900,000)           | ( 0)             |
| 合 計      | 1,290,000 | ( 0)                 | ( 900,000)           | ( 390,000)       |

## 監査報告書

公益社団法人 高知県自治研究センター

理事長 東森 歩 殿

私たち監事は、2025（令和 7）年 4 月 1 日から 2026（令和 8）年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

2026 年 5 月 15 日

公益社団法人 高知県自治研究センター

監 事 森川 直只



公益社団法人 高知県自治研究センター

監 事 山本 洋子



## 6. 2025年度会員名簿

### 高知県自治研究センター2026年度会員

#### 団体会員

|    |                            |
|----|----------------------------|
| 1  | 県 職 連 合                    |
| 2  | 高 知 市 職 労                  |
| 3  | 土 佐 清 水 市 職 労              |
| 4  | 宿 毛 市 職 労                  |
| 5  | 須 崎 市 職 労                  |
| 6  | 土 佐 市 職 労                  |
| 7  | 南 国 市 職 労                  |
| 8  | 香 南 市 職 労                  |
| 9  | 黒 潮 町 職 労                  |
| 10 | 中 土 佐 町 職 労                |
| 11 | 日 高 村 職 労                  |
| 12 | い の 町 職 労                  |
| 13 | 仁 淀 川 町 職 労                |
| 14 | 馬 路 村 職 労                  |
| 15 | 共 済 労 組                    |
| 16 | 仁 淀 衛 生 事 務 労 組            |
| 17 | 国 保 労 組                    |
| 18 | 住 宅 供 給 公 社 労 組            |
| 19 | 建 設 技 術 公 社 労 組            |
| 20 | 支 援 員 労 組                  |
| 21 | 須 崎 市 民 保 労 組              |
| 22 | 高 知 競 輪 競 馬 労 組            |
| 23 | 県 本 部 書 記 労                |
| 24 | 自 治 労 高 知 県 本 部            |
| 25 | 連 合 高 知 連 合 会              |
| 26 | 全 水 道 高 知 水 道 労 組          |
| 27 | 防 治 会                      |
| 28 | 自 治 労 共 済 推 進 本 部<br>県 支 部 |

#### 個人会員

|    |           |    |           |
|----|-----------|----|-----------|
| 1  | 畦 地 和 也   | 41 | 松 本 信 之 助 |
| 2  | 石 川 俊 二   | 42 | 門 吉 直 人   |
| 3  | 折 田 晃 一   | 43 | 北 村 美 佳   |
| 4  | 川 田 勲     | 44 | 中 島 史 博   |
| 5  | 坂 本 茂 雄   | 45 | 武 内 昭 憲   |
| 6  | 堀 洋 子     | 46 | 長 谷 川 佑   |
| 7  | 山 崎 秀 一   | 47 | 山 本 昇 平   |
| 8  | 山 村 一 正   | 48 | 淺 川 直 也   |
| 9  | 山 本 洋 子   | 49 | 仙 頭 廣 海   |
| 10 | 田 尾 隆     | 50 | 新 土 居 正 志 |
| 11 | 福 永 明     | 51 | 森 明 香     |
| 12 | 津 野 誠     | 52 | 島 村 文 子   |
| 13 | 森 下 乃 文   |    |           |
| 14 | 児 嶋 鈴 香   |    |           |
| 15 | 高 橋 立 一   |    |           |
| 16 | 中 平 正 幸   |    |           |
| 17 | 岡 林 俊 司   |    |           |
| 18 | 間 嶋 祐 一   |    |           |
| 19 | 岡 崎 邦 子   |    |           |
| 20 | 武 内 則 男   |    |           |
| 21 | 竹 村 暢 文   |    |           |
| 22 | 森 幹 夫     |    |           |
| 23 | 石 井 孝     |    |           |
| 24 | 関 隆       |    |           |
| 25 | 東 森 歩     |    |           |
| 26 | 山 下 久 人   |    |           |
| 27 | 山 中 誠     |    |           |
| 28 | 大 野 辰 哉   |    |           |
| 29 | 山 崎 幹 生   |    |           |
| 30 | 森 尚 子     |    |           |
| 31 | 横 山 定 子   |    |           |
| 32 | 福 田 善 乙   |    |           |
| 33 | 伊 藤 豊 隆   |    |           |
| 34 | 小 坂 雄 一 郎 |    |           |
| 35 | 弘 田 条     |    |           |
| 36 | 森 川 直 只   |    |           |
| 37 | 吉 岡 章     |    |           |
| 38 | 横 山 浩 司   |    |           |
| 39 | 明 神 千 代   |    |           |
| 40 | 福 富 真 子   |    |           |

## 7. 資料

### 資料1 集落活動センターの運営と連携に関するアンケート調査

## 集落活動センターの運営と連携に関するアンケート調査 【回答票】

■ このアンケート調査は、高知県中山間地域対策課の協力のもと、高知県内の集落活動センターの取り組み内容や他主体との連携の有無、現在抱えている課題等について把握するために行うものです。  
集落活動センターの運営に携わる「代表者の方」にご回答いただきたく存じます。同封の回答例を参考に、回答をご記入ください。

■ このアンケート票は全6ページ、設問は全10問でございます。見落とされることのないようご注意ください。

■ ご回答いただいたアンケート票は、同封の返信用封筒に入れてポストに投函ください。なお、お忙しいところ誠に恐れ入りますが、**2025年11月30日を投函締切とさせていただきます。**  
お手数をおかけして申し訳ありませんが、必ず締切までにご提出いただきますようお願いいたします。

■ 提出いただいたアンケート票は厳重に管理し、得られた情報は集落活動センターに関連する制度設計に向けた取り組み及び研究目的以外には一切使用しません。また事前の許可なく個々の集落活動センターが特定できるかたちでの公表は一切いたしませんので、皆さまにご迷惑をおかけすることがないことを約束いたします。どうか気兼ねのない回答をお願いいたします。

設問内容や回答方法についてご不明な点がございましたら、お手数ですが下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

企 画 公益社団法人高知県自治研究センター（担当：中島・折田）  
実 施 協 力 近畿大学総合社会学部総合社会学科地域デザイン研究室（担当：野田）  
お問い合わせ先 088-822-6460（中島・折田） または m\_noda@kindai.ac.jp（野田）

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



**1** はじめに、**あなたの所属する集落活動センター（以下、集落C）の基本情報**についておうかがいします。以下の各項目について、**あなたの所属する集落Cの情報**について記入ください。

|                     |                                                                                                                                                                                                                                                                          |   |                                                                                                                                       |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 集落Cの                | <b>名称</b>                                                                                                                                                                                                                                                                |   |                                                                                                                                       |
| 集落Cの                | <b>運営主体の名称</b>                                                                                                                                                                                                                                                           |   |                                                                                                                                       |
| 集落C運営主体の<br>構成員数と内訳 | 合計                                                                                                                                                                                                                                                                       | 人 | 雇用形態の内訳をご記入ください。<br>正規雇用 人 アルバイト 人 地域おこし協力隊 人 集落支振員 人 ボランティア 人 その他 人<br>年代の内訳をご記入ください。<br>20代 人 30代 人 40代 人 50代 人 60代 人 70代 人 80代以上 人 |
|                     | 男性                                                                                                                                                                                                                                                                       | 人 |                                                                                                                                       |
|                     | 女性                                                                                                                                                                                                                                                                       | 人 |                                                                                                                                       |
| 集落Cの運営主体の           | <b>組織形態</b>                                                                                                                                                                                                                                                              |   |                                                                                                                                       |
|                     | <input type="checkbox"/> 自治会 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 一般社団法人 <input type="checkbox"/> 任意団体 <input type="checkbox"/> その他（ ）                                                                                                                |   |                                                                                                                                       |
| 集落Cの                | <b>活動範囲</b>                                                                                                                                                                                                                                                              |   |                                                                                                                                       |
|                     | <input type="checkbox"/> 現在の市町村の範囲 <input type="checkbox"/> 合併前の市町村（旧市町村）の範囲<br><input type="checkbox"/> 現在の小学校区の範囲 <input type="checkbox"/> 統廃合前の小学校区（旧小学校区）の範囲<br><input type="checkbox"/> 旧小学校区より小さい範囲（具体的な範囲を記入ください）<br><input type="checkbox"/> その他：（具体的な範囲を記入ください） |   |                                                                                                                                       |

**2** あなたの所属する**集落Cが現在、拠点としている施設**についておうかがいします。  
以下の選択肢の中から、いずれか1つに「✓」を記入ください。

いずれかに「✓」

- ☐ 集落C設立前から存在していた現役の施設（地元の公民館など）
- ☐ 集落C設立前から存在していたが空き施設であり  
集落C設立に伴い増改築やリノベーションがなされた施設（廃校の活用など）
- ☐ 集落C設立前は存在してなかった施設であり、集落C設立に伴い新築された施設
- ☐ その他：具体的な経緯や施設を記入ください→（ ）

**3** **集落Cの拠点施設に対する課題や要望**についておうかがいします。それぞれの項目の満足度について該当する箇所に「○」を記入いただいた上で、具体的な課題や要望について記入ください。

いずれかに「○」

|                                   |                             |                                     |                                  |                                     |                             |
|-----------------------------------|-----------------------------|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|
| 施設の立地や交通アクセス                      | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の部屋の広さや大きさ                      | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の屋外空間の広さや大きさ<br>(中庭や駐車場、作業場など)  | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の外観やデザイン                        | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の冷暖房や断熱性                        | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の調理／加工設備<br>(台所や冷蔵庫、調理器具など)     | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の防犯性やセキュリティ                     | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の備品や什器類<br>(椅子や机、収納など)          | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設のバリアフリー対応                       | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設のネットワーク環境<br>(インターネット速度やPC環境など) | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の利用コスト<br>(光熱水費や公益費、その他コストなど)   | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |
| 施設の総合評価<br>(上記を踏まえた全体的な満足度)       | <input type="checkbox"/> 満足 | <input type="checkbox"/> どちらかといえば満足 | <input type="checkbox"/> どちらでもない | <input type="checkbox"/> どちらかといえば不満 | <input type="checkbox"/> 不満 |

その他、拠点施設の具体的な課題や要望について、ご自由にお書きください。

**4** あなたの所属する**集落Cで行っている事業や取り組み**についておうかがいします。  
以下の各取り組みについて該当するものに「✓」をご記入ください。

いずれかに「✓」

|                            |                                  |                                             |                                   |
|----------------------------|----------------------------------|---------------------------------------------|-----------------------------------|
| 生活必需品（食品や生活用品など）に関する物販事業   | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 地元特産品（直売所やお土産など）に関する物販事業   | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 通信販売や宅配物の取り次ぎ／預かりの事業       | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 買い物代行や（灯油などの）配達／運送の事業      | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 乗合や送迎、デマンド交通に関する事業         | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 高齢者を対象とした見守りや訪問の事業         | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 高齢者を対象としたセミナーや講座の事業        | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 青少年の居場所づくりや学習支援の事業         | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 地元特産品や加工品の開発や生産の事業         | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| カフェや食堂の運営に関する事業            | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 民泊やゲストハウスなどの宿泊サービスの事業      | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 河川や里山、山林の管理や保全に関する事業       | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 避難訓練や食糧備蓄などの防災に関する事業       | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 地域行事や祭事の運営に関する事業           | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| （来訪者などを対象とした）体験サービスやガイドの事業 | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| （来訪者などを対象とした）マルシェやイベントの事業  | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 移住者やマッチングや移住体験に関する事業       | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 地域の空き家の管理や取引に関する事業         | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| 地域の空き農地の管理や取引に関する事業        | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| （サークル運営などの）地域の娯楽や趣味に関する事業  | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| アドバイザーや専門家の窓口や受入の事業        | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| ボランティアや大学生など受入や交流の事業       | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| （新聞やマガジン発行などの）地元向けの広報の事業   | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| （観光情報の発信などの）地域外向けの広報の事業    | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| その他①：（ ）                   | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |
| その他②：（ ）                   | <input type="checkbox"/> 取り組んでいる | <input type="checkbox"/> 取り組んでいないが取り組みたいと思う | <input type="checkbox"/> 取り組んでいない |

**5** 前問で挙げた事業や取り組みにおいて、集落 C 以外の地域内の団体や組織との相互連携や協力はどのくらい行われていますか。以下の各項目について該当するものに「✓」をご記入ください。

いずれかに「✓」

|                                 |                                      |                                       |                                 |
|---------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------|
| 自治会／町内会                         | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 老人会                             | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 婦人会                             | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 青年団／青壮年団                        | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 消防団                             | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 地域おこし協力隊                        | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 集落支援員                           | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| あったか<br>ふれあいセンター                | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| スポーツや趣味の<br>クラブ・サークル団体          | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 社会福祉協議会(社協)                     | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| その他の団体①<br>以下に具体名を記入ください<br>( ) | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| その他の団体②<br>以下に具体名を記入ください<br>( ) | <input type="checkbox"/> 頻繁に連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ときどき連携／協力がある | <input type="checkbox"/> ほとんどない |

**6** あなたの集落 C の拠点施設を共同利用や間借り、定期利用している他の組織や団体はいますか。以下の各項目について該当するものに「✓」をご記入ください。

いずれかに「✓」

|                                 |                                                            |                                   |                                   |
|---------------------------------|------------------------------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 自治会／町内会                         | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| 老人会                             | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| 婦人会                             | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| 青年団／青壮年団                        | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| 消防団                             | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| 地域おこし協力隊                        | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| 集落支援員                           | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| あったか<br>ふれあいセンター                | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| スポーツや趣味の<br>クラブ・サークル団体          | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| 社会福祉協議会(社協)                     | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| その他の団体①<br>以下に具体名を記入ください<br>( ) | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |
| その他の団体②<br>以下に具体名を記入ください<br>( ) | <input type="checkbox"/> 常駐している(占有の事務室や活動部屋<br>などのスペースがある) | <input type="checkbox"/> 時々利用している | <input type="checkbox"/> 常駐も利用もない |

あなたの集落 C の運営主体と「**地域内の他の組織や団体との情報共有や話し合いの機会**」はありますか。以下の各項目それぞれについて該当するものに「✓」をご記入ください。

いずれかに「✓」

|                                 |                                                     |                                     |                                 |
|---------------------------------|-----------------------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
| 自治会／町内会                         | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 老人会                             | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 婦人会                             | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 青年団／青壮年団                        | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 消防団                             | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 地域おこし協力隊                        | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 集落支援員                           | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| あったかふれあいセンター                    | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| スポーツや趣味のクラブ・サークル団体              | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| 社会福祉協議会 (社協)                    | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| その他の団体①<br>以下に具体名を記入ください<br>( ) | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |
| その他の団体②<br>以下に具体名を記入ください<br>( ) | <input type="checkbox"/> 定期的実施している (会合や打ち合わせ、交流会など) | <input type="checkbox"/> ときどき実施している | <input type="checkbox"/> ほとんどない |

集落 C の現状の活動や今後の取り組みにおいて、**他の組織や団体との更なる相互連携や協力を考えていますか**。以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものに「✓」を記入ください。

いずれかに「✓」

- ☐ 連携や協力を前向きであり、すでに働きかけている → 次ページの **9** にお進みください。
- ☐ 連携や協力を前向きであるが難しい
- ☐ 連携や協力は考えていない

前問で「**連携や協力を前向きであるが難しい**」「**考えていない**」とお答えいただいた方におうかがいします。その理由についてあなたのお考えにあてはまるものすべてに「✓」を記入ください。

該当するものすべてに「✓」

- |                                                        |                                                        |
|--------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 財源が不足している                     | <input type="checkbox"/> (協力者や参加者などの) 人材が不足している        |
| <input type="checkbox"/> 機器や備品が不足している                  | <input type="checkbox"/> ノウハウやアイデアが不足している              |
| <input type="checkbox"/> 集落 C 内のモチベーションが不足している         | <input type="checkbox"/> 他の組織や団体のモチベーションが不足している        |
| <input type="checkbox"/> 他の組織や団体との関係が良くない              | <input type="checkbox"/> 他の組織や団体のニーズや目的が分からない          |
| <input type="checkbox"/> 他の組織や団体の活動目的やルールが異なる          | <input type="checkbox"/> 集落 C の活動目的が達成されている (連携の必要がない) |
| <input type="checkbox"/> その他①: 具体的な理由や背景をご記入ください → ( ) |                                                        |
| <input type="checkbox"/> その他②: 具体的な理由や背景をご記入ください → ( ) |                                                        |
| <input type="checkbox"/> その他③: 具体的な理由や背景をご記入ください → ( ) |                                                        |

**9** あなたの集落Cの概ねの事業規模（2024年度の収入／支出）についておうかがいします。  
以下の選択肢の中から、いずれか1つに「✓」を記入いただき、その内訳について記入ください。  
いずれかに「✓」

- |                                        |                                         |                                       |
|----------------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 100 万円未満      | <input type="checkbox"/> 100～250 万円未満   | <input type="checkbox"/> 250～500 万円未満 |
| <input type="checkbox"/> 500～1000 万円未満 | <input type="checkbox"/> 1000～2000 万円未満 | <input type="checkbox"/> 2000 万円以上    |

→収入の内訳  
(概ねの割合で結構です)

|               |   |       |
|---------------|---|-------|
| 国や自治体の補助金／交付金 | 約 | ％     |
| 民間機関や財団等の補助金  | 約 | ％     |
| 委託事業による収入     | 約 | ％     |
| 自主事業による収入     | 約 | ％     |
| 会費や寄付金による収入   | 約 | ％     |
| その他の収入        | 約 | ％     |
| 合計            | 約 | 100 ％ |

合計が100になるようにそれぞれの割合を記入

→支出の内訳  
(概ねの割合で結構です)

|             |   |       |
|-------------|---|-------|
| 人件費         | 約 | ％     |
| 管理経費（光熱費など） | 約 | ％     |
| 事業経費        | 約 | ％     |
| 車両維持費／燃料費   | 約 | ％     |
| 負担金／繰越金     | 約 | ％     |
| その他の支出      | 約 | ％     |
| 合計          | 約 | 100 ％ |

合計が100になるようにそれぞれの割合を記入

**10** 最後に、今後の集落Cにとって必要な支援や制度、あなたが集落Cの取り組みの中で感じる課題やご意見など、ご自由にお書き下さい。

設問は以上になります。ご協力ありがとうございました。

回答内容のお間違いや、ご記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。

あなたの氏名と連絡先をご記入ください。(本調査に関連する目的以外には使用しません)

|     |      |         |
|-----|------|---------|
| ご氏名 | 電話番号 | メールアドレス |
|-----|------|---------|

このアンケート票を

同封の返信用封筒に入れて、11月30日までにポストに投函ください。

お手数おかけしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 資料2 第3回わいわいトークで出された高坂学園生涯大学の皆さんの意見

### 〈現状〉

○電車の利用者が増えたと感じている。免許返納する人が増えてきたからではないか。バスは便が減って、それと正比例で利用者も減っている。

### 〈運行経路〉

○乗り継ぎ。降りたらそこから何も無い。目的地へどうやって行くのか、スマホで調べれば簡単と言うが、慣れていないと時間がかかり、苦勞する。もうちょっと簡単に乗り継ぎができたりしたら良い。

○土佐道路からはりまや橋経由で南向けに長浜までの行く路線、筆山を通っていくコースがあれば、距離も近いし料金も安くなるのではないかと、思った。

○便数をだいぶ減らしたせいかもしれないが、平和団地を出て、南ニュータウン、蒔絵台、横浜ニュータウンとぐるぐる回るので、はりまや橋へ着くのに1時間かかる。本当に大変で、不満に思う。

○やっぱり行きたいところへすいすい行けないことが、一番不足していると感じる。最初の乗り換えで一時間、次の乗り換えで一時間半待たないといけないこともあり、大変。便数が少ないからなんだろうと思う。

### 〈ダイヤ〉

○地元から高知市へ来る便だけしかない。南国市民でありながら、南国市役所などがあるところには全く便がない状況。

○日に5便くらいで、昼間は2時間半とか3時間くらい空いている時があり、不満に感じる。

○働いている方にとって、夜は困る。帰りのバスの便がない。極端に便数がなくなったような気がするので、そこが一番不満。

○ダイヤに対しては、日中が2時間に1本しかないことと、帰りの便が早くなったこと（最終便が、高知市からは19時が最終）について不満に感じている。私は毎年のように夏季大学に行っていた（以前は21時くらいが最終だった）が、20時終了なので、帰れなくなるため昨年から行けなくなった。

○イオンとか人が利用するコースはもっと便数を増やしたらどうか。やっぱり商売なので、人が乗るところを増やして、なるべく他の交通手段に変えないよう、バスに乗ってもらうように企業努力も必要ではないか。

○夜帰る便がない。演劇とかを観に行きたいが、夜の舞台ならダメだな、となる。帰りが20時半や21時になると、タクシーしか便がなくなるので、最近はそういうものに全然行けていない。

○電車は22時台まであるが路線が限られるので、やっぱりバスがもっとあれば、せめて夜21時台までは必要だと思う。

### 〈運賃〉

○頻繁になると、運賃がすごく嵩んでくる。

○大谷団地からバスで県庁前まで来る場合、1時間に1、2本程度。運賃は500円くらい。この前、5人で長浜までバスで行ったが、一人810円で4,000円くらいかかり、バスは高いというイメージを受けた。

○バスと電車の総合定期券があればもっと良いのに、といつも思っている。

### 〈サービスなど〉

○一番大事なのは、乗務員。乗務員不足と言うが、嫌々入って嫌々運転されたら、乗っていて嫌な気持ちになる。これまで何回もあった。バス停で手を挙げないと止まらない。暑いので少し下がって日陰に入っていたら、ずっと素通り。バス停では必ず停まる、が絶対ではないか。

○お年寄りが「ここでえい？」とか聞いたら、「えいえい」と。「えいえい」と言うのは違うんじゃないか。挨拶は大事で、満足度はそこから生まれると思う。区間や運賃など色々課題はあるが、「ありがとうございます」と言われるとまた乗ろうという気持ちになる。人は「ありがとう」と言われると必ず乗りたくなる。私が「ありがとうございます」と言って降りているのに、何も言われなかったら寂しいなど。そこが一番大切ではないか。

○はりまや橋近辺か朝倉大谷までの帰りのバスのコースが分からない。行きの場合は乗ったらそのまま着くから良いが、帰りはどのバスに乗ったら良いか分からないので、バスが停車した時に大谷に停まるか聞いてから乗らないといけない。

### 〈乗務員、運転手不足の問題〉

○以前、トラック協会の適正化委員を10数年やったことがある。その時に、トラック運転手が少ないから、乗るのに簡単な免許にするとか、経験が少なくても乗れるようにするとか、確保のために色々な方法を取っていた。バスの運転免許の取らせ方だったり、運転手の育て方だったり、何かそういう面の策が必要ではないか。

○かつこ悪いから人が来ないのではないか。やっぱり、かつこいいというのが、若者がある職業に惹かれていくところ。

○働き方改革の時間的な部分も分かるが、福利厚生がもう少し良くならないと。

○これからもお世話になることを考えると、待遇改善を要望してあげたい。

### 〈意見、提案など〉

○住民の立場からできることは、やっぱり乗ることしかない。これから高齢者が増えてきて、免許も返納していったとなると、バスと電車は絶対必要。どうしても残してもらわないといけないから、もっと乗るようにしないといけない。

○車じゃなくてみんなでバスや電車で行こうと呼びかけ、公共交通に乗る機会を多く作っていきたい。例えば、みんなで美術館へ行く時に「今度の水曜日は電車で移動しない？」とか提案ができれば良いかなと思う。団体で乗る癖をつけないと、一人では試さないのでは

は。

○「ですか」をもう少し宣伝しても良いのではないか。65 歳以上のシルバーはポイントが倍になるが、それすら知られていない。ずっとバスに乗っているがそのことを知らなかった方に、ポイント交換に行ってみたらと説明すると、4 万円もらったとのこと。もっと宣伝することが大事だと思う。乗ったら得する、というのが一番利用につながる。

○バスや電車の利用者は荷物を持っているので、ベンチなど座れる場所が必要ではと思う。それがあれば、多少時間差があっても乗り換えしやすいのでは。